

# 令和6年度公害苦情の状況

- 令和6年度の公害苦情は1,393件で、前年度に比べ90件減少。
- 大気汚染・水質汚濁等典型7公害の苦情は61件減少し814件、典型7公害以外の苦情は29件増加し579件。
- 典型7公害では、騒音、大気汚染及び悪臭に係る苦情が多く、これらを合わせると84%を占める。
- 典型7公害以外では、廃棄物投棄が42%を占める。
- なお、公害苦情件数は、公害等調整委員会が実施した調査に基づき府内市町村及び府保健所へ寄せられた件数を集計したものであり、京都府警察への苦情件数は含まれていない。

## 令和5・6年度公害別苦情件数

年度	典型7公害								典型7公害以外	合計	
	大気汚染	水質汚濁	土壤汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	小計			
R6	189	106	2	330	25	0	162	814	579	[243]	1,393
R5	179	120	4	341	25	0	206	875	608	262	1,483

# 公害苦情の経年変化（過去25年間）

